

## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 エスケー化研株式会社

上場取引所 東

コード番号 4628 URL <http://www.sk-kaken.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井 實

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 廣瀬 勝義

TEL 072-621-7720

四半期報告書提出予定日 平成26年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	70,284	10.5	9,870	17.5	11,240	20.2	7,134	21.6
25年3月期第3四半期	63,623	6.0	8,398	5.5	9,353	24.5	5,867	35.4

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 8,239百万円 (39.0%) 25年3月期第3四半期 5,929百万円 (48.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	510.51	—
25年3月期第3四半期	415.67	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	95,530	74,472	78.0	5,394.85
25年3月期	88,975	68,622	77.1	4,864.44

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 74,472百万円 25年3月期 68,622百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	55.00	55.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	55.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,000	8.6	11,500	9.0	12,700	3.7	7,950	4.3	568.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	15,673,885 株	25年3月期	15,673,885 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	1,869,571 株	25年3月期	1,566,916 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	13,974,538 株	25年3月期3Q	14,114,548 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済・金融政策の効果等により、企業収益の改善や設備投資の持ち直しの動きが見られ、景気が緩やかに回復しつつあるものの、海外景気の下振れの懸念等もあり、依然として予断を許さない状況が続いています。一方、アジア経済は、欧米景気の回復基調の影響により景気拡大のテンポが安定化しつつありますが、一部の新興国においては、弱めの動きのところもあります。

建築塗料業界におきましては、震災復興需要や消費税増税前の駆け込み需要の増加が見られておりますが、全国的に建築資材や労働力不足による工期の遅れがより顕在化する等厳しい環境が続いております。

このような状況下、引き続き、新築市場だけでなく膨大な住宅ストックを抱えるリニューアル市場において、当社の技術革新による製品、超耐久・超低汚染塗料、環境問題に対応した省エネタイプの遮熱塗料等の各種機能性塗料、オリジナルの高意匠性塗材や耐火被覆・断熱材等の拡販に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は主力の建築仕上塗材分野が伸長し、702億84百万円（前年同四半期比10.5%増）となりました。損益面では、技術革新による高付加価値商品の販売増強や円高是正に伴う為替差益の計上等により、営業利益は、98億70百万円（同17.5%増）、経常利益は、112億40百万円（同20.2%増）、四半期純利益は、71億34百万円（同21.6%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ①建築仕上塗材事業

建築仕上塗材事業におきましては、主に国内リニューアル市場においてシェアが拡大したことや超低汚染機能で差別化された省エネタイプの超耐久性塗料等の売上が伸長したこと等により、売上高は654億61百万円（同11.4%増）と前四半期連結累計期間に比べて67億14百万円の増収となりました。セグメント利益は112億2百万円（同17.4%増）と前四半期連結累計期間に比べて16億61百万円の増益となりました。

## ②耐火断熱材事業

耐火断熱材事業におきましては、首都圏では国の防災対策強化や大規模再開発事業により受注が拡大しておりますが、その他の地域では受注が伸び悩み、売上高は29億18百万円（同0.3%減）と前四半期連結累計期間に比べて8百万円の減収となりました。セグメント利益は2億74百万円（同22.2%増）と前四半期連結累計期間に比べて49百万円の増益となりました。

## ③その他の事業

その他の事業におきましては、売上高は19億4百万円（同2.3%減）と前四半期連結累計期間に比べて44百万円の減収となりました。セグメント利益は34百万円（同78.0%減）と前四半期連結累計期間に比べて1億23百万円の減益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ65億54百万円増加し、955億30百万円（前連結会計年度末比7.4%増）となりました。

増加した主なものは、現金及び預金32億2百万円（同7.5%増）受取手形及び売掛金22億80百万円（同11.1%増）原材料及び貯蔵品4億11百万円（同8.7%増）であります。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ7億4百万円増加し、210億58百万円（同3.5%増）となりました。

増加した主なものは、支払手形及び買掛金8億97百万円（同13.9%増）未払金5億78百万円（同13.0%増）、減少した主なものは、未払法人税等7億95百万円（同30.8%減）であります。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ58億49百万円増加し、744億72百万円（同8.5%増）となりました。

増加した主なものは、四半期純利益を含む利益剰余金63億58百万円（同9.4%増）及び為替換算調整勘定11億4百万円（前連結会計年度は△8億2百万円）、減少した主なものは、自己株式16億13百万円（同36.7%減）であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、計画通り推移しており、平成25年5月13日に公表しました平成26年3月期の連結業績予想通期に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	43,008	46,211
受取手形及び売掛金	20,598	22,878
商品及び製品	2,142	2,095
仕掛品	798	901
未成工事支出金	112	354
原材料及び貯蔵品	4,724	5,136
繰延税金資産	974	799
その他	654	574
貸倒引当金	△26	△20
流動資産合計	72,987	78,931
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,017	4,248
機械装置及び運搬具(純額)	573	666
土地	8,147	8,197
建設仮勘定	207	425
その他(純額)	102	95
有形固定資産合計	13,047	13,633
無形固定資産		
投資その他の資産	601	640
投資有価証券	12	14
繰延税金資産	433	434
その他	2,023	2,025
貸倒引当金	△130	△148
投資その他の資産合計	2,338	2,325
固定資産合計	15,988	16,599
資産合計	88,975	95,530

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,469	7,366
短期借入金	2,173	2,030
未払金	4,460	5,039
未払法人税等	2,584	1,788
賞与引当金	1,568	1,301
その他の引当金	147	120
その他	933	1,352
流動負債合計	18,337	18,999
固定負債		
役員退職慰労引当金	999	1,021
その他の引当金	173	108
その他	842	929
固定負債合計	2,015	2,058
負債合計	20,353	21,058
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,662	2,662
資本剰余金	3,137	3,137
利益剰余金	68,027	74,385
自己株式	△4,402	△6,016
株主資本合計	69,424	74,168
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	1
為替換算調整勘定	△802	301
その他の包括利益累計額合計	△801	303
純資産合計	68,622	74,472
負債純資産合計	88,975	95,530

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	63,623	70,284
売上原価	44,487	48,713
売上総利益	19,135	21,571
販売費及び一般管理費	10,736	11,700
営業利益	8,398	9,870
営業外収益		
受取利息	82	98
受取配当金	0	0
仕入割引	64	66
為替差益	666	1,161
債務保証損失引当金戻入額	100	—
雑収入	58	73
営業外収益合計	972	1,399
営業外費用		
支払利息	7	9
売上割引	5	4
雑損失	3	15
営業外費用合計	16	29
経常利益	9,353	11,240
税金等調整前四半期純利益	9,353	11,240
法人税、住民税及び事業税	3,232	3,946
法人税等調整額	254	160
法人税等合計	3,486	4,106
少数株主損益調整前四半期純利益	5,867	7,134
四半期純利益	5,867	7,134

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,867	7,134
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	1
為替換算調整勘定	62	1,104
その他の包括利益合計	62	1,105
四半期包括利益	5,929	8,239
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,929	8,239
少数株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年6月25日開催の取締役会決議に基づき、自己株式158,000株、平成25年11月11日開催の取締役会決議に基づき、自己株式64,000株、平成25年12月10日開催の取締役会決議に基づき、自己株式35,000株、平成25年12月18日開催の取締役会決議に基づき、自己株式42,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が1,593百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が6,016百万円となっております。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建築仕上 塗材	耐火 断熱材	計				
売上高							
外部顧客への売上高	58,747	2,926	61,674	1,949	63,623	—	63,623
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	0	0	1	△1	—
計	58,747	2,926	61,674	1,950	63,624	△1	63,623
セグメント利益	9,541	224	9,765	158	9,923	△1,525	8,398

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種化成品、洗浄剤等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,526百万円、セグメント間取引消去1百万円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建築仕上 塗材	耐火 断熱材	計				
売上高							
外部顧客への売上高	65,461	2,918	68,380	1,904	70,284	—	70,284
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	0	2	3	△3	—
計	65,462	2,918	68,381	1,906	70,288	△3	70,284
セグメント利益	11,202	274	11,476	34	11,511	△1,641	9,870

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種化成品、洗浄剤等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,642百万円、セグメント間取引消去1百万円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。